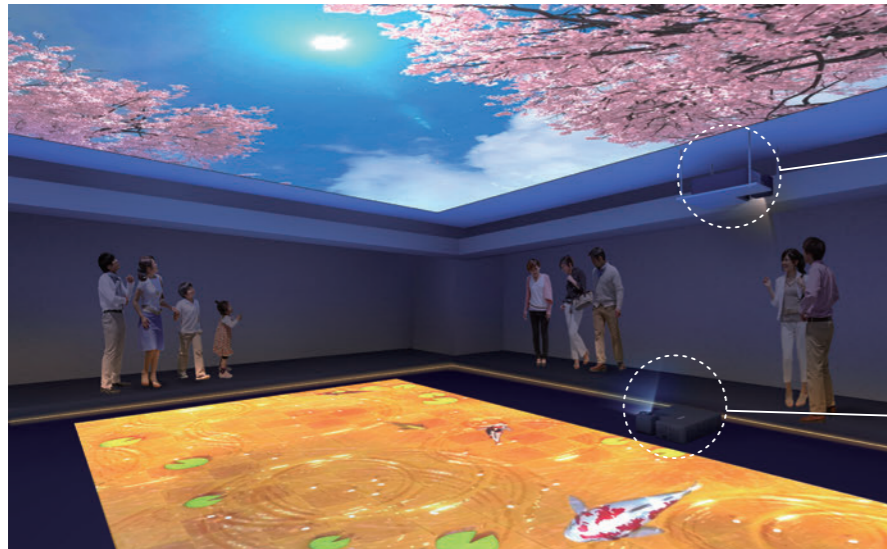
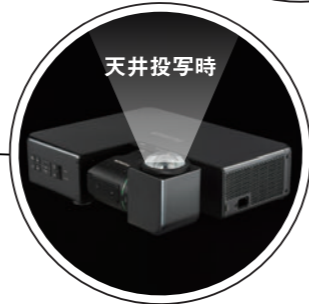
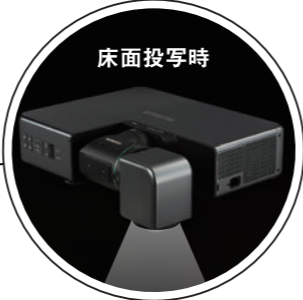


# 簡単設置で空間を最大活用した ギャラリー演出



画像はイメージです



## Point 1 活用できていなかった天井や床をアート空間に

ユーザー  
メリット

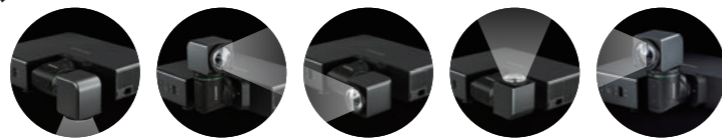
簡単設置で演出表現の幅をひろげることができる  
→限られたスペースの演出表現の可能性をひろげる

支える機能

2軸回転機構レンズ

FP-Z5000は、レンズ軸とマウント軸を回転させるだけで、床や天井など、任意の面に投写することが可能。これまで実現が難しかった空間表現を可能とし、より没入感のある演出空間を創出できます。

FP-Z5000の2軸回転機構レンズの回転例



もっと全面に投写したい



レンズの回転によって、どんなところにも投写できる!

## Point 2 展示内容に合わせて投写面を変更可能

ユーザー  
メリット

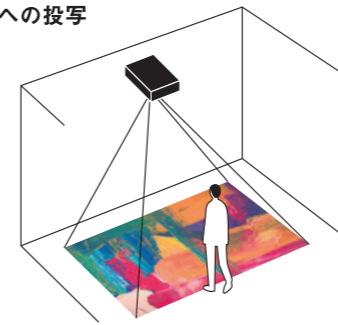
1台導入することで  
さまざまな展示に対応可能

支える機能

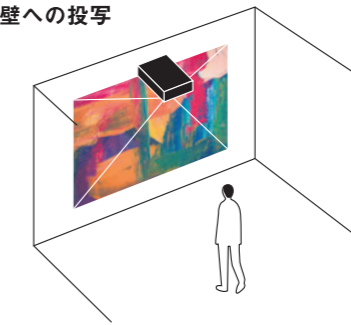
超短焦点、2軸回転機構レンズ

FP-Z5000を導入することで、台置き・天吊りなど、設置方法を問わず任意の方向に投影することが可能であるため、展示内容にかかわらず様々なシチュエーションに対応が可能となります。

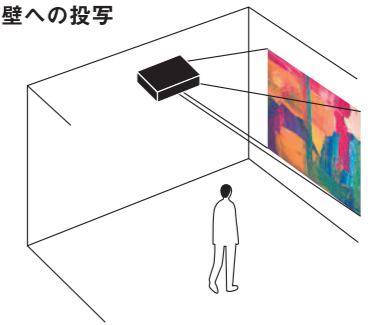
床への投写



奥壁への投写



横壁への投写



## Point 3 天井が低い場所でも床面を有効活用

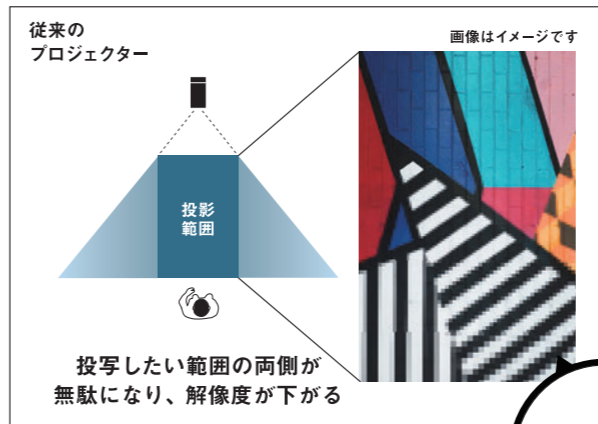
ユーザー  
メリット

利用者の満足度向上

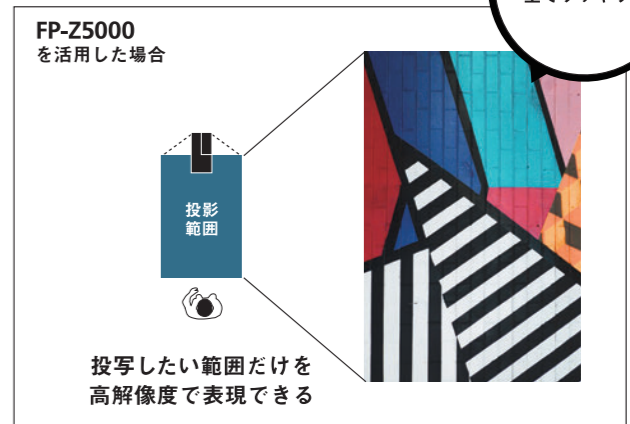
支える機能

クラス最大級のシフト範囲

例えば天井の低い場所など、従来プロジェクターでは表現範囲を確保するためにプロジェクターを傾けて斜めに投写する必要があった場面でも、FP-Z5000ではレンズシフトによって表現範囲を確保できるため、プロジェクターから距離が離れるほど映像がボケる現象を防ぐことが可能となります。



プロジェクターから遠くなるほどボケてしまう



投写範囲  
全てクッキリ!!

詳しい製品の特長はこちら

